

代表質問通告書一覧 (3月4日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(34番) 米田 忠則 (自由民主党)</p>	<p>1 新年度予算について</p> <p>今後の県勢の発展に向けて、今回提案されている、平成28年度当初予算及び27年度補正予算に込めた知事の思いを伺いたい。</p> <p>2 本県の産業構造の改革について</p> <p>(1) 県内企業の海外展開について</p> <p>県では、「産業興し」の取組の重点を「域外交易力の強化」「域内経済循環力の強化」「バランスのよい産業構造の実現」の3つに置いているが、中でも、県内企業の海外展開は「域外交易力の強化」に直結するものであり、これを積極的に推し進めることが極めて重要であると考えているがどうか。</p> <p>(2) 奈良県産業振興総合センターが今後果たすべき役割について</p> <p>本県産業の活性化に向け、奈良県産業振興総合センターの役割は、ますます重要度が増していくと考えるが、今議会に提案されている「奈良県産業振興総合センター中期研究開発方針」を踏まえ、どのような取組を進めていくのか。</p> <p>3 大宮通りプロジェクトの推進について</p> <p>「大宮通りプロジェクト」においては、新ホテル・交流拠点をはじめ、奈良公園から県庁周辺、平城宮跡に至る地域の魅力向上の取組を進めているが、現在の状況と、28年度以降どのように取組を進めるのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(34番) 米田 忠則 (自由民主党)</p>	<p>4 少子化対策・子育て支援の推進について</p> <p>県では「子どもを生き育てやすく、子どもが健やかに育つ奈良県」を目指し、少子化対策・子育て支援施策を進めているが、その実現のためには、少子化の背景にある経済的・社会的課題の解決に向けた、多様かつ効果的な施策の推進が必要と考え、また、その中でも、今回全国トップレベルの水準となる子ども医療費助成の対象拡大に注目しており、その予算化に至った経緯、意図等について伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>5 奈良県教育の充実について</p> <p>現在、本県の総合教育会議において策定を進めている「教育振興大綱」について、その基本的な考え方や方向性など、どのような考えで策定を進めているのか。また、今後、奈良県教育の充実のため、どのように取り組んでいくのか。</p>	<p>知 事</p>
	<p>6 文化資源の活用について</p> <p>来年度は、奈良の強みである歴史文化資源を活用して、総合的に文化振興施策を展開することだが、今後どのような取組を進めるのか。また、それらの取組の先駆的拠点として将来的に（仮称）奈良県国際芸術家村の展開を考えておられるが、その検討状況を伺いたい。</p>	<p>知 事</p>
	<p>7 地域医療構想の策定について</p> <p>今後、奈良県において、効率的かつ質の高い医療を確保することが重要だと考えるが、今年度策定する奈良県の地域医療構想において、どのように取り組むこととしているのか。</p>	<p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(26番) 荻田 義雄 (自民党奈良)</p>	<p>(4) 大宮通り新ホテル・交流拠点整備について、2020年の東京オリンピックに向け、スケジュールが前向きに進んでいくことを強く望んでいるが、実現に向けての知事の所見を伺いたい。</p> <p>4 経済活性化に資する道路整備について</p> <p>紀伊半島アンカールートとなる京奈和自動車道、地域高規格道路五條新宮道路の国道168号、そして国道169号の現在の進捗状況と国への要望を含めた今後の見通しについて伺いたい。また、検討が進められている国道308号大宮道路高架部から宝来ランプへの乗り入れは、どのような状況になっているのか。</p> <p>5 リニア中央新幹線の整備促進について</p> <p>本県として、奈良市附近駅の早期確定と三重・奈良ルートによる全線同時開業に向けた取組を一層強力に進めるべきと考えるが、これまでの取組を踏まえ、来年度において、引き続き国やJR東海に対してどのように取り組んでいくのか。</p> <p>6 医療体制の整備について</p> <p>(1) 南奈良総合医療センターと新奈良県総合医療センターの開院に向けた状況はどうか。特に、医師、看護師の確保は進んでいるのか。また、新奈良県総合医療センター開院によって医師が集中するようなことになれば、北和医療圏内の公立、民間病院等の医師確保と経営に影響を与えることにならないのか。さらに、南奈良総合医療センターと新奈良県総合医療センターの名称について、県民に親しまれる愛称を考えてはどうか。</p> <p>(2) 橿原市の医大・周辺まちづくりプロジェクトにおける新駅の誘致について、現在の状況と今後の見通しを伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(26番) 荻田 義雄 (自民党奈良)</p>	<p>(3) 救急搬送時間は、短縮されていない状況にあり、一層の改善が必要と考えるが、今後、救急搬送時間の短縮に向けてどのように取り組むのか。また、県独自のドクターヘリを効果的に運航するために、具体的にどのような体制で運航するのか。</p> <p>7 市町村への支援について</p> <p>(1) 県内市町村における、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金や地方創生加速化交付金の活用状況と期待される波及効果はどうか。また、市町村の現況を踏まえ、人口減少問題を見据えた今後の県の市町村支援のあり方について、どのように考えているのか。</p> <p>(2) 奈良市「八条・大安寺周辺地区」は、昨年11月に都市計画変更が行われた都市計画道路西九条佐保線や高架化されるJR関西本線、新駅が地区の主要な施設と位置づけられるが、この地区の協定締結後の進捗状況について伺いたい。</p> <p>(3) 生駒市の学研高山地区(第2工区)のまちづくりを進めるには、市単独では難しく、県の協力が欠かせないと思うが、当地区のまちづくりに関し、今後県としてどのように対応するのか。</p> <p>8 農業の振興について</p> <p>TPPの大筋合意を踏まえ、儲かる農業を目指し、農業所得の向上に向けた生産、流通・加工、販売を推進してきた成果と今後改善すべき点について伺いたい。さらに、適地適作の農産物づくりを目指し、農業者に対する普及指導や普及指導員の充実を図るとともに、今一度、農業研究開発センターの質の充実と人心一新を図り、奈良県農業振興に一層の拍車がかかる農業者と共に歩むセンターづくりが求められていると考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(31番) 和田 恵治 (創生奈良)</p>	<p>1 小規模企業振興条例の制定について</p> <p>100万人以上の署名簿を国へ提出して制定された「小規模企業振興基本法」の趣旨を踏まえ、資金や人材といった経営資源に乏しく、価格競争力や円安などへのリスク対応力が弱いことにも加え、経営者の高齢化といった大きな課題を抱えながらも、歯を食いしばって頑張っている小規模事業者に対し、事業継続に希望の持てるような、本当の意味で光が当たる「奈良県小規模企業振興条例」の制定に取り組む必要があると思うがどうか。</p> <p>2 「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」について</p> <p>本年4月の全面施行に向け、条例を実効性のあるものとするため、条例で定めた「県の責務」について、どのような行程で果たされるのか。また、市町村において、この条例がどのように受け止められ、認識されているのか。さらに、県の相談窓口で対処するためのガイドラインは策定されたのか。併せて、奈良県障害者相談等調整委員会でも解決できない事案への対応はどうするのか伺いたい。</p> <p>3 県営住宅の建替事業を契機とした地域まちづくりの取組について</p> <p>県が平成24年に策定した「奈良県住生活ビジョン」の中の「時代のニーズにあった公営住宅の活用を図る」施策に関する取組状況を明らかにするとともに、県営住宅建替事業のモデルとなると考えられる近鉄大福駅周辺地区のまちづくりに、今後どのような考え方やスケジュールで取り組むのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(31番) 和田 恵治 (創生奈良)</p>	<p>6 奈良県立美術館の整備について</p> <p>観覧者目線に立った施設の充実や奈良らしい展示ができる美術館は、その国や地域の文化水準を表すだけでなく、観光振興にも大いに貢献するが、本県の県立美術館の現状についてどのように考えているのか。そして、この際、来年開催が予定されている本県での国民文化祭に向けて、県立美術館の再整備による新生美術館をアピールするとともに、施設建設後には、本県の文化芸術活動の水準をさらに引き上げる拠点となるようにしてはどうかと考えるが所見を伺いたい。</p>	<p>知 事</p>